

**2020年4月改訂(第5版)
*2017年8月改訂(第4版)

医療機器認証番号 220AABZX00146000

機械器具 16 体温計
管理医療機器 電子体温計(JMDNコード14032010)

仁丹電子体温計MT1622J

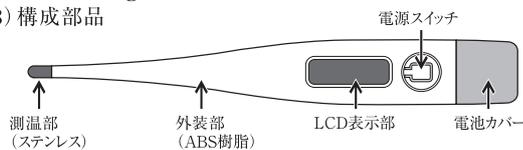
**【禁忌・禁止】

- ・人の体温測定以外に使用しないでください。
- ** [測定結果が不正確になります。]
- ・小さなお子様は電池カバーをなめたり、触ったりして電池などを飲み込まないようにしてください。
- ** [けがをしたり電池を飲み込む可能性があります。]

**【形状・構造及び原理等】

〈形状・構造〉

- (1)外形寸法(mm)：長さ128.5×幅18.2×厚さ9.8
- (2)重量：約10g(電池含む)
- (3)構成部品



※標準付属品

- ・収納ケース 1個
- ・取扱説明書(保証書)、添付文書 1部
- ・お試用電池(アルカリマンガンボタン電池LR41) 1個

〈原理〉

測定部位で測定し、得られたサーミスタの電気抵抗の値を電子回路内で温度に変換し、デジタル表示します。

〈組成〉

- (1) 外表部…ABS樹脂(アクリロニトリル・ブタジエン・スチレン)
- (2) 测温部…ステンレス鋼 (SUS304)
- (3) 粘着剤…エポキシ樹脂と硬化剤の混合物

**【EMC適合】

[本製品はEMC規格IEC60601-1-2:2014に適合しています。]

〈電気的定格及び動作環境〉

- (1) 電源電圧：DC1.5V (LR41×1個)
- (2) 電撃保護：内部電源機器 B形装着部
- (3) 動作環境温湿度：周囲温度10～40℃ 相対湿度30～85%RH

【使用目的又は効果】

测温部を部位に接触させて、腋窩、口腔(舌下)の体温を測定し、最高温度を保持しデジタル表示すること。

【使用方法等】

〈体温の測定〉

- (1) 本体の電源スイッチを押し電源を入れてください。ピツという音が鳴ります。(もう一度押しすと電源が切れます。)
- (2) 「℃」マークが点滅すれば測定準備完了です。
- (3) 测温部を舌下又は腋下に密着させ測定を開始してください。
- (4) 測定値が安定すると、口中約1～2分、腋下約3～4分でブザーが鳴ります。
- (5) 測定終了後は舌下又は腋下から体温計をはずし、表示された温度を確認してください。
- (6) 電源スイッチを押し電源を切ってください。(電源を切り忘れても、測定完了ブザーが鳴った後、約9分で自動的に電源は切れます。)

【使用上の注意】

- (1) 体温測定は同一部位で一定時間行ってください。
- (2) 運動、入浴、食事の後、約30分間は測定を避けてください。
- (3) 体温以外の測定には使用しないでください。
- (4) 環境温度が10℃を下回る場合や、40℃を超える場合は、正確な測定ができない可能性があるため、指定した環境内で使用してください。
- (5) 「Err」表示がでる場合は、お問合せ先(☎0120-181-109)までご連絡ください。
- (6) 測定後、「H」表示がでる場合は、测温部の温度が42.99℃を超えてい

ます。一度電源を切ってから濡らして固く絞った布で拭く等して测温部の温度を冷やしてから、再び測定してください。

- (7) 「L」表示がでる場合は、测温部の温度が32.00℃未満です。エラーではありませんので、そのまま測定を続けてください。
- (8) 一度電源を入れると、口中や腋下で測定せずに放置した場合でも、測定が行われている状態になります。そのため、電源を入れてから約20秒後にブザーが鳴り続けますので(約7秒間)、一度電源をお切りください。なお、この状態は故障ではありません。
- (9) 電池容量が不足すると「▽」マークが表示されますので、電池を取り替えてください。
- (10) 測定結果の自己診断や治療は危険です。医師の指導に従ってください。自己診断は、病気が悪化する恐れがあります。

**【保管方法及び有効期間等】

〈保管方法〉

- (1) 次の場所に保管しないでください。
 - ・高温多湿の場所
 - ・直射日光の当たる場所
 - ・火気や暖房器具の近く
 - ・ほこりの多い場所
 - ・水のかかる場所
 - ・振動衝撃のかりやすい場所
 - ・化学薬品の保管場所や腐食性ガスの発生する場所
- (2) 湿気がついたまま保管しないでください。
- (3) 幼児の手の届かないところに保管してください。
- (4) 長期間(3ヶ月以上)ご使用にならない場合は、電池をとり出して保管してください。

*〈耐用期間〉

耐用期間:5年(自己認証による)

【取り扱い上の注意】

- (1) 電子レンジやテレビ、携帯電話などに近づけないでください。(故障や誤動作の原因となります。)
- (2) 水やその他の液体を本機のLCD表示部や電源スイッチにかけたりしないでください。(故障の原因となります。)
- (3) 幼児やご自分で意思表示ができないような方がご自分で使用することはさけてください。
- (4) 曲げたり、落としたり、強い衝撃を与えないでください。
- (5) 重いものをのせたり、重いものの間に挟まないでください。
- (6) 分解、修理、改造、再調整などは行わないでください。
- (7) 添付文書に記載した以外の使用方法及び製造業者以外によって行われた分解、修理、改造、再調整などについては、保証規定外になり保証致しかねますのでご了承ください。

【保守・点検に係る事項】

- (1) 本体のお手入れについて
 - ・本体の汚れは柔らかい乾燥した布で軽く拭いてください。
 - ・シンナーやベンジン、研磨剤入りクリーナーは使用しないでください。
 - ・消毒液などに水没させないでください。
 - ・超音波洗浄は行わないでください。
 - ・LCD表示部や電源スイッチを水洗いしないでください。(いずれも故障の原因となります。)
 - ・感染防止のため、定期的に消毒用アルコール等で湿らせた布で测温部から約5cmまでの部分を拭いて消毒を行ってください。
- (2) 電池の交換
 - 1) 表示
 - 「▽」マークが表示された時は、下記の手順に従い、電池を交換してください。また、使用する電池はLR41ボタン電池です。
 - 2) 手順
 - ① 電池カバーを取ってください。
 - ② つまようじなどを使用のうえ、古い電池をはずして、新しい電池を入れてください。(ピンセットなど金属類は使用しないでください。)
 - ③ 電池カバーを元どおりに取り付けてください。
 - ※電池を取り付けた時、誤表示することがありますが、電源スイッチを押すと、正しい表示になります。
 - ※古い電池は各自自治体のルールに従って、適正に廃棄してください。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元: 森下仁丹株式会社

住所 : 大阪府大阪市中央区玉造1丁目2番40号

お問合せ先: 0120-181-109

製造元 : オンボエレクトロニック(シェンツェン)カンパニーリミテッド
Onbo Electronic (Shenzhen) Co.,Ltd.

国名 : 中華人民共和国